

ニュース

【売買】目黒駅前のビルを取得、プロフィッツと相鉄アーバンクリエイツ



2024.07.09

プロフィッツ（本社：千代田区）は7月8日、SPCを通じて、品川区上大崎2丁目にあるMG目黒駅前を取得したと発表した。同社がアセットマネジャー、相模鉄道傘下の相鉄アーバンクリエイツ（本社：横浜市）がリードインベスターとなった投資で、取得価格は明らかにしていない。

ビルはJR・地下鉄・東急目黒線の日黒駅から徒歩1分、駅前ロータリーに面した一角にある。地上14階地下2階建て、延べ床面積1万1521m²の複合用途ビルで、2006年に竣工した。このうち取引対象となったのは専有床面積7881m²だ。ビルの主要部分はサービスオフィスとして運営されているが、プロフィッツが設立したブロックスプラス（本社：千代田区）がBLOCKS MEGUROとしてリニューアルする予定だ。



MG目黒駅前（2009年撮影）
[画像のクリックで拡大表示]

今回の投資にあたっては、相鉄アーバンクリエイツが30億円を匿名組合出資。その他の投資家からも出資を受けるとともに、三井住友銀行などから借入を行っている。なお、プロフィッツと相鉄アーバンクリエイツは、不動産の取得・開発やバリューアップを共同で進めており、今回の案件は、2023年9月に取得したCABO ueharaに続く第2弾となる。

[売買の概要]

名称：MG目黒駅前

買い主：合同会社SUC目黒アセット1（プロフィッツのSPC）

所在地：品川区上大崎2-15-19（住居表示）、2-300-10ほか（地番）

最寄り駅：JR・地下鉄・東急目黒線目黒駅徒歩1分

全体面積：土地 1456.61m²、延べ床1万1521.18m²

取引対象面積：土地1370.67m²（敷地権持分相当）、専有床7881.46m²（区分所有）

構造：RC造

階数（地上／地下）：14／2

用途：事務所、住宅、店舗

用途地域：商業

容積率：700%（法定）

竣工：2006年

取引時期：2024年7月（発表）

取引形態：信託受益権（三井住友信託銀行）

レンダー：三井住友銀行ほか